

探究活動の実践

<活動内容>

園芸活動 藍染め(マリヤこいのぼり①)・らんちょうマット制作

<環境を準備する>

準備物 染めよう布(シルク) 他(紙・布・化学繊維) 藍の葉 水 ビー玉 輪ゴム
ミキサー ミニタライ ピンチ

○探究活動内容(流れ)

・園庭に咲いている藍の葉を茎から取り、ちぎって細かくする。細かくちぎった葉を水と一緒にミキサーにかけさらに細かくし、2～3名ずつミニタライに入れ布をつけていく。布には絞り模様としてビー玉・輪ゴムをつけていく。つけた布を屋上に乾しに行く。

○子ども達の様子

・活動が始まる前にシルク以外にも素材がどのように染まるのか、色の違いを見てみようという提案すると、子ども達から『紙・布(綿素材)』を染めたいという声があがり染め活動後の見比べを楽しみにするという内容が増えました。

・葉が細かくなっていくうちににおいがでたり、滑らかになる様子に『すごい・においがする(少しくさい)』等、たくさんの声があがっていました。



○VOICE

- ・布が緑なったよ!
- ・(藍の葉)細かくちぎろう!
- ・上手に干せた!!

マリヤ保育園(江戸川区)



○振り返り

植物案内人 高木さんより

・布の種類の違い...人間性(シルク等)・動物性(動物の毛等)で、染まり方が違うとのこと。
また、子ども達にも染め活動後、その話をして頂き、染めやすい素材を分かりやすく知ることができました。
・乾かし干す事で、たくさんの空気に触れることで鮮やかな色になります。

職員より

・染める実践活動では個別、あるいは少グループで行うことができたが、始めの説明など一斉に行うことで、内容が入らない面もあった。今後、こういった活動も、出来る限りで個別や少人数で行えるように、体制や流れを検討していきたい。
・メインのシルク以外にも違う素材の種類を決めてもらうことは、子どもの興味を高めて良い体験だった。子ども達からの意見が出やすく柔軟に対応できる、環境を大切にしていきたい。